

TSUBETSU

広報



2023.10
NO.730

津別小学校「木育授業」の様子

まちなか再生事業の取り組み 23

幸町棟整備事業を含む補正予算が可決

9月14・15日に開催された第6回定例議会において、町は幸町地区コミュニティ施設（幸町棟）の整備事業費を含む、令和5年度一般会計補正予算案を提出し、賛成多数で可決されました。幸町棟の整備事業費は、先月号でお知らせのとおり6億2299万6千円で、整備期間は、令和5・6年度の2か年となり、予算の一部を繰り越すこととしています。

年度別の内訳は、下表のとおりとなっております。今年度は施設の設計と旧議事堂の解体までとし、翌年度に施設の建設と外構工事を実施する工程となります。今後は、開発事業者であ

◎幸町地区コミュニティ施設(幸町棟)整備事業費の年度別内訳(単位:千円)

事業費	令和5年度		令和6年度	
	事業費	内容	事業費	内容
調査設計費	22,616	基本・実施設計 確認申請等	7,326	工事監理費
解体費	93,280	旧議事堂解体	—	—
建築工事費	396,000	—	396,000	幸町棟建設費
外構工事費	111,100	—	111,100	工作物含む 外構工事一式
事業費合計	622,996	108,570	514,426	

るアルファコート(株)(札幌市)と、幸町棟整備に係る協定書を締結、設計に着手し、令和6年11月末に事業完了となります。

市街地総合再生基本計画推進協議会での議論を再開します

今回、整備事業費の補正予算が認められたことにより、幸町棟のプランやコミュニティ施設の運営について、市街地総合再生基本計画推進協議会を再開し、協議をしたいと考えています。

協議した結果については、大通棟の整備の際と同様に一冊の提案書としてまとめ、町へ提出し、コミュニティ施設の運営方針や、今後設置される施設の運営協議会組織の活動に活かしていく予定です。

また、協議会の議論については、これまでと同様に公開にて行うこととし、協議内容についても、広報紙や町のホームページに掲載します。

なお、協議会の開催日程については、現在のところ未定ですが、決定となり次第、ホームページ等各種媒体にてお知らせします。

幸町棟整備事業のスケジュールについて

整備スケジュールについては、広報6月号でも触れましたが、現在想定する概略をお知らせします。

整備スケジュール

- 10月上旬
 - ・整備に係る協定締結
 - ・基本設計着手
- 11月中旬
 - ・旧議事堂解体着手
 - ※バスターミナル移転
- 12月末
 - ・基本設計完了
 - ・実施設計着手
- 令和6年3月中旬
 - ・旧議事堂解体完了
- 4月上旬
 - ・幸町棟建設着手
- 8月末
 - ・幸町棟建設完了
 - ・外構工事着手
- 11月中旬
 - ・整備事業完了
 - ・施設の供用開始

以上が、整備事業の概略スケジュールになります。記載のとおり、今月上旬から基本設計に取り掛かり、来年11月中旬に施設をオープンさせたいと考えています。

また、基本設計完了時や協議会議論の進捗に合わせ、懇談会等の経過報告と意見募集を行う機会をつくるとともに、議会での議論も並行して進めていきます。

なお、事業に関する進捗状況や経過については、引き続き広報紙等を通じて、報告していきます。

大通棟外構および町道31号線改修工事の進捗について

広報9月号でお知らせのとおり、9月11日より大通棟とJAつべつ間の町道31号線を車両通行止めとし、大通棟国道側の駐車場とバスレーンの整備が行われています。

工事は順調に進んでおり、駐車場側は、店舗前のインタロックキング(コンクリートブロックを使用した施工)

の敷設や大型自立看板の設置が終わり、現在、駐車場路盤工事と外灯の設置工事が行われています。

町道の改修は、既存の雨水管の移設、バスレーン部分の路盤工事に取り掛かっており、両工事とも11月中旬の工事期限までに整備を終えたと想定しています。それまでの期間、町道通行止めとなりご迷惑をお掛けしますが、引き続きご理解とご協力をお願いします。

新バスターミナルへの移転は11月17日

外構等工事は完了後は、速やかに受渡し事務を終わらせ、現在の予定では、11月12日(日)に、施設のグラウンドオープンのセレモニーを実施し、11月17日(金)に、旧議事堂から大通棟(ウッドルーム)にバスターミナルの機能を完全に移転させる工程を進めています。

新しい「津別町バスターミナル」では、建物の町道側にバスが横付けする形で停車し、雨の日でも濡れずに乗降できるようになって



▲ 終日通行止めとなっている町道31号線改修とバスレーン工事の様子

います。

また、建物の中でバスを待つ場合でも、「1階「ひろば」に設けられたデジタルサイネージ(2か所)には、各種の情報の合間に各路線の

時刻表が表示される仕組みで、更にバスの到着時刻が近づくと、自動で画面が切り替わりお知らせするシステムの導入を予定しています。

これまでの議論経過や配付資料、Q&A等については下記に掲載しています。

津別町ホームページ内【まちなか再生事業】ページ
詳しくは……

<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/choseijoho/chihososei/2/index.html>

《事業に対する問い合わせや疑問、出張説明のご依頼などを随時受付しています》

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc14naEOJ3vMigL4_sYC5xAFnt0-qk6JT40tAdIA-GCPtwMjQ/viewform?pli=1

QRコード



各所で冬支度が始まっている。一昨年の秋に着工した夫の工房も今は木小舞の姿から、凍れる前には土壁をまとうだろう。本州では土壁を塗る前に竹小舞をこしらえる。北海道には竹がないので、木小舞という稀な手法を用いた。細かく縦横に木を組んだ壁を廻らし、外と内から土をつけ一体の壁として圧着させる。完成すれば木小舞の姿は壁の中に埋もれ、人目に触れることはない。



工房は、釘などの金物を使わずに木を組む伝統工法で建築や家具を手がける自然素材のものづくりに使用する。工房自体も自然素材を用い、北海道の材と向き合い、材の命を最大限に活かす工夫の北海道でのあり方を実験、模索したものだ。土壁には基礎を掘った時に出土した良質な相生の土を使うことになった。この繊細な木小舞たちはこれから相生の土に寄り、人知れず工房を支えてくれる。ゆっくりと太い根をはり、自然と共生する建築技術を、その心を後世に伝えてくれる大樹となることを願っている。



地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

この秋だけの木小舞

この秋だけの木小舞



小塚 翔子
育児休業から復帰し、役場で町の仕事サイト「ワークINツベツ」の取材を担当します。

地域おこし協力隊の「つべつ」



科学体験で驚きと感動が広がる

北海道立教育研究所が特別授業を実施

9月14日、北海道立教育研究所附属理科教育センターの協力のもと、小学5年生・6年生を対象とした科学体験の特別授業が行われました。マイナス19.6度の液体窒素や静電気の実験など、初めての体験に子どもたちは驚嘆の声を上げていました。



オーケストラの迫力とハーモニー

日本フィルセミナーコンサート開催

全国から参加したアマチュア演奏家を指導する「つべつ日本フィルセミナー」が今年も開催。8月27日には、その集大成である「第26回日本フィルセミナーコンサート」が中央公民館で行われ、観客はオーケストラの迫力と美しいハーモニーを満喫しました。

夏合宿！きれいな芝生に隠された秘密と第26回日本フィルセミナー

現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください

津別町の夏の風物詩といえば合宿。日本全国からラグビーやサッカーチーム等が訪れ合宿を行っています。津別町合宿の魅力の一つが「芝」。青々と育つ芝生に隠された、津別町ならではのメリットとは？

また、津別町はスポーツの合宿だけではなく、文化的な合宿も行われています。その一つが今年で26回目を迎えた「日本フィルセミナー」。日本トップクラスの交響楽団「日本フィルハーモニー交響楽団」の音楽家たちと、アマチュアの音楽家たちが津別町に集結し、オーケストラを結成。2泊3日の行程で音楽を作り上げ、最終日にはコンサートまで行う取り組みです。26回目の開催に密着しました。ぜひご覧ください。



夏合宿！きれいな芝生に隠された秘密 第26回「日本フィルセミナー」

この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信（月1回）することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおいに設置された「デジタルサイネージ（映像看板）」でも視聴することができます。＊タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

毎月末日ごろ更新 《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先 住民企画課 企画係 14番窓口 ☎77-8374



自然を大切に作る心を養う

木に触れて学ぶ木育授業を実施

9月20日、小学3年生・5年生を対象に、児童の木材に対する親しみや木の文化への理解を深めることを目的とした木育授業が行われました。

講師に木工デザイナーの煙山泰子さんを招き、子どもたちは木を通じて多くのことを学びました。



津別の小麦で給食を彩る

津別産小麦を使用した手延素麺を給食で提供

9月5日、津別町農業協同組合から教育委員会に津別産小麦を使用した手延素麺2.7キロが寄贈されました。9月8日の学校給食で冷やし素麺として提供され、給食を食べた子どもたちは美味しかったと笑顔を見せていました。

秋の生ごみ堆肥町民還元

問い合わせ先
住民環境係 12 番窓口
☎77-8377

ご家庭から出された生ごみを堆肥化した「生ごみ堆肥」を希望される町民の皆さまにお渡しします。希望される方は、役場1階12番窓口(住民企画課住民環境係)において、事前に引換券をお渡ししますのでお越しください。

- 対象者 津別町民で、当日堆肥センターまで取りに行ける方
- その他 多くの方にご利用いただくため、無料分の数を限定しています。無料分を超える量を希望される場合は、有料(1袋20ℓ:200円)にて販売します。なお、有料分を希望される方は、現金持参にて窓口へお越しください。
- 受付期間 10月10日(火)~13日(金)
- 無料還元数 1世帯あたり5袋まで(肥料袋20ℓ)

生ごみ堆肥町民還元について

- 日時** 10月15日(日)
午前8時~10時まで
- 還元方法** 各自で「生ごみ堆肥」の袋詰めを行い、持ち帰っていただきます。
- 会場** 堆肥センター(津別町字共和550番地)
※一般廃棄物最終処分場の上
- 持ち物** 受付数分の肥料袋(容量20ℓのもの)

当日、必ず引換券を会場に持参してください。なお、引換券を持参されないとお渡しすることができませんので、ご了承ください。ご不明な点は、住民環境係(☎77-8377)までご連絡ください。



教えてください、
うちのこと。
暮らしやすい
未来のために、
みんなの回答が
必要です。

10/1 みんなのおうち調査
住宅・土地統計調査
「インターネット回答」「郵送で提出」「調査員に提出」
インターネット回答が簡単で便利!
詳しくは 住宅・土地統計調査
<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/index.html>
総務省統計局・都道府県・市区町村
からのお知らせです



新しい地方活性化

New local revitalization

津別町では現在、北海道大学の学生と連携して、地方創生を推進しています。先月号に引き続き、今月も HALCC (ハルク) のメンバー紹介を行います。HALCC の方々に3つの質問に答えてもらいました。津別町の活性化に取り組むメンバーに声援をお願いします。

- HALCC メンバー紹介内容
- ①趣味・特技 ②今年度HALCCとして頑張りたいこと ③津別町の皆さまへ一言

高橋 めぐみ (たかはし めぐみ)



- ① 仕事: 高校「情報」教員、公認心理師
特技: プログラミング
- ② 津別町は祖母の故郷。ご縁を感じて HALCC に入り4年目。観光とデジタル技術の融合で、新たなまちづくりを模索しています。
- ③ 最終学年となり、HALCC としての津別訪問はこれで最後になるかと思えます。この出会いを大切にしたいと思い、今後はプライベートで訪問します! 引き続きよろしくお願いいたします。

村山 裕貴 (むらやま ゆうき)



- ① サウナ巡り、キャンプ
- ② 地域の雰囲気を自分の肌で感じることで、東京での学部時代から続けている地方創生研究をより実践的なものにしていきたいです。
- ③ HALCCの活動として自らの知見を少しでも津別町に活かすべく頑張ります!

三浦 薫奈 (みうら ゆきな)



- ① カフェ巡り・外食
- ② 大学では都市経済・地域経済を勉強しています。座学に加えて、フィールドでの活動を通して、地方の活性化について肌で感じ、色々な視点から考えられるようになりたいです!
- ③ さまざまな職業やキャリアの方から見た津別町をもっともっと知りたいです。よろしくお願いいたします!

大橋 弘典 (おおはし ひろのり)



- ① 俳句・楽器演奏(ファゴット)
- ② 津別が高校生や若者のチャレンジできる場所になることで、津別町がさらにより良い地域になると思っています。地域の皆さまと力を合わせ活動に取り組みます!
- ③ 地元の地域づくりに関わりながら地域と社会をつなげる仕事ができるよう、日々学んでいます。ぜひ気軽に声をかけてください!

北田 翔太郎 (きただ しょうたろう)



- ① 旅行
- ② 学生目線の地域づくりを実際に行動できるよう、何事にも積極的に取り組んでいきます!
- ③ HALCC での活動を通じて津別町の皆さまにお会いできることを楽しみにしています。よろしくお願いいたします!



やまもと ゆきや さん/平成7年11月生まれ/津別町振興公社 勤務

青春

くろ-ずあつぷ

津別町振興公社に勤務して今年で6年目を迎える山本幸弥さん。主にいちいの園の警備を担当しています。

山本さんは津別町出身で高校まで津別の学校に通っていました。学生時代は読書が好きで、そこから図書館に所属。図書だよりを発行し、本の魅力を伝える活動をしていました。また、図書だよりの記事内容やレイアウトを競う大会では、地区大会優勝や全道大会入賞など好成績を収めていたそうです。

地元の企業で働きたいという思いがあり、23歳のときに津別町振興公社に就職。いちいの園の警備員として施設を巡回し、緊急事態に備えています。「勤務時間は午後6時から翌朝6時までと変則的な生活リズムなので最初は大変でした。現在は仕事にも慣れ、仮眠中でも足音で目が覚めるようになりました」と話す山本さん。

今後は警備に関するさまざまな資格の取得に挑戦していくそうです。

温故知新

【543】

筋電義手の貢献者は 明るく元気なお母さん

笠井 ヒロ子 さん



かさい ひろこ さん/昭和21年8月、中湧別町生まれ/78歳/達美在住

笠井ヒロ子さんは、中湧別町で三人兄妹の長女として生まれ、両親の仕事の都合で遠軽町や上川町を転々として育ちました。中学校卒業後は、遠軽町にある遠軽通運株式会社を営んでいた叔母の家に住み込み、家事などの手伝いをしていました。22歳の時に、父親の紹介で笠井建夫さん(9月号温故知新掲載)とご結婚されます。結婚後は津別町へ移住し、建夫さんの実家で農業未経験ながらも一生懸命に畑作業を手伝い、忙しくも順風満帆な生活を過ごしていました。

しかし、50歳の頃に仕事での不慮の事故により、利き手である右手を失ってしまいました。建夫さんは「事故を受けて驚きとショックでひどく落ち込んだ」と当時を振り返ります。一方で当事者のヒロ子さんは「落ち込んでいたよりも自分がしっかりして子どもを育てなければという気持ちが大きかった」と当時の心境を語ってくれました。

その後、病院の紹介で、当時北海道大学で筋電義手を研究していた横井浩史先生に出会います。筋電義手とは筋肉が発する微弱な電気信号をセンサーで感知し、自分の意志で手首や指を本当の手のように動かすことができる義手です。ヒロ子さんは、専用の筋電義手を製作してもらおうとともに、横井先生の研究に積極的に協力し、その研究成果をもとに軽量化、低コスト化、子ども用の筋電義手などが開発され、ヒロ子さんは筋電義手の可能性を広げる先駆者として貢献しました。

同じ悩みを抱えている人の助けになればと、テレビ等の多くのメディアに出演し、持ち前の明るさで前を向くことの大切さを伝えてきたヒロ子さん。現在、日常生活では義手を付けずに生活しており、建夫さんと畑仕事に汗を流しています。

標準体重と1日の摂取カロリー

標準体重

年齢によって目標とするBMI(身長と体重のバランス)は多少異なりますが、BMIが22になるときの体重が一番健康的で死亡率も低いとされています。そのため、BMI 22の体重を「標準体重」と呼びます。

標準体重の求め方

[身長(m)の2乗] × 22
【例】身長150cmの場合
→[身長1.50(m) × 身長1.50(m) × 22 = 2.25 × 22 = 49.5kg(標準体重)]

摂取カロリー

1日の摂取カロリーの目安は、標準体重にエネルギー係数をかけて簡易的に求める方法があります。エネルギー係数とは普段の活動量によって変化します。

- デスクワークが多い方……25~30
- 立ち仕事が多い方……30~35
- 力仕事が多い方……35~40

1日の摂取カロリーの求め方

標準体重 × エネルギー係数(25~40)
【例】標準体重49.5kg、力仕事(40)の場合
→49.5 × 40 = 1980kcal(1日の摂取カロリー)



BMIとは

肥満度を表す指標として国際的に用いられている体格指数です。日本肥満学会の定めた基準では18.5未満が「低体重(やせ)」、18.5以上25未満が「普通体重」、25以上が「肥満」で、肥満はその度合いによってさらに「肥満1」から「肥満4」に分類されます。



野菜を食べよう
1日350g!

今回は「ワサビ」に関する○×クイズ!
ワサビは砂糖を少量加えると辛さが増す。○ or × 答えは10ページ下

税

納付のお忘れはありませんか?

10月2日(月)までに左記の納期限が到来しています。

町道民税	1期~2期
固定資産税	1期~3期
国民健康保険税	1期~4期
軽自動車税種別割	全期分
介護保険料	1期~2期
後期高齢者医療保険料	1期~4期

役場から届いている払込取扱票を確認し、納期限が過ぎているものがありましたら、至急納付をお願いします。

納期限を過ぎますと延滞金の計算の対象となり、納付する税額や納付日より、本税のほかに「延滞金」も納めていただくこととなります。

納期限後、納付されていない税がある「督促状」を送付します。それでもなお納付せず、そのまま放置しておくと、給与、預貯金、財産等の差押えをすることになります。納期限までに納付できないときは、そのまま放置せず、役場収納担当で納税相談されるようお願いいたします。

口座振替を利用されている方は、通常は納期限(郵便局は25日)の引落としになっていますので、振替日前までに口座の残高の確認をお願いします。残高不足で口座振替ができない場合は、払込取扱票(役場収納担当で再発行します)で納付をお願いいたします。

お知らせ
インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。
住民企画課企画係 14 番窓口
☎ 77-8374 FAX 76-2976

**津別峠展望施設の
冬期閉館について**

閉館期間
11月1日(水)～
令和6年5月下旬(予定)
その他

●津別町ホームページで公開中の「津別峠ライブカメラ」も画像の更新を休止します。
●道道588号の一部については、冬期通行止めとなります。
津別峠展望施設に関する
問い合わせ先
商工観光係 19番窓口
☎ 77-8388

**秋の火災予防運動が
始まります**

10月15日(日)から31日(火)までの17日間、秋の火災予防運動が実施されます。
ストーブなど暖房器具を使用する季節を迎えました。外出前、就寝前には「火の元」を点検しましょう。
また、期間中には次の行事を実施します。

- ① 啓発サイレン吹鳴
10月15日(日)～
10月21日(土)
午後7時に20秒間
 - ② 町内巡回広報
10月15日(日)～
10月31日(火)
午前9時～午後5時
 - ③ 車両による防火呼び掛け
10月21日(土)
午前10時～
 - ④ 町内弱者宅訪問
10月24日(火)・29日(日)
 - ⑤ 防火パークゴルフ大会
10月14日(土)
午前8時30分～
- 全国統一防火標語
「火を消して 不安を消して つなぐ未来」
問い合わせ先
津別消防署 予防担当
☎ 76-21189

道道588号に関する
問い合わせ先
オホーツク総合振興局
網走建設管理部事業課
☎ 0152-41-0742

キャンプ場冬期閉鎖について

●21世紀の森キャンプ場
11月1日(水)より閉鎖
問い合わせ先
キャンプ場管理棟
☎ 76-1737
●チミケツ湖キャンプ場
11月1日(水)より閉鎖(予定)
※気象条件により変動する場合があります。
問い合わせ先
商工観光係 19番窓口
☎ 77-8388

**狩猟期間中における
道有林への入林自粛
について**

エゾシカ狩猟期間中(令和5年10月21日～令和6年2月29日)は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。
狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外の入林はお控えください。
エゾシカによる森林等被害を低減するため、皆さまのご

**税・保険料の納付に
関するお知らせ**

10月は「町道民税」「介護保険料」第3期、「国民健康保険料」「後期高齢者医療保険料」第5期の納付月です。
納付期限は10月31日(火)です。

口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いいたします。
問い合わせ先
税務収納係 10番窓口
☎ 77-8376

**税務署への事前予約の
範囲が拡大しています**

国税庁では、国税に関する相談について、具体的に書類や事実関係を確認する必要がある場合など、電話での回答が困難な相談については、従来より税務署において事前予約を受けたうえで、面接により対応しています。
令和5年8月以降、相談時間の確保および来署者の待ち時間削減のため、前述以外の相談についても、面接による相談を希望される場合は、納付相談を除き、原則として事前に予約を受けたうえで対応しています。

理解とご協力をお願いします。
問い合わせ先
北海道水産林務部森林環境局道有林課道有林管理係
☎ 011-204-5519

**議会の録画配信を
行っています**

インターネットを利用した定例会の録画配信を行っています。定例会の模様は会議終了後、1週間前後で配信する予定です。町ホームページにアクセスしてご覧ください。
ホームページ
https://www.town.subetsu.hokkaido.jp/chouseijoho/subetsugikai/1984.html

問い合わせ先
議会事務局
☎ 77-8393

**むし歯ゼロのお友だち
を紹介します**

8月24日に実施した3歳児健診で、むし歯がゼロのお友だちを紹介します。
興石 大和くん(柏町)
中村 皇城くん(旭町)
三田 葉子ちゃん(緑町)
安田 煌希くん(共和)
山下 瑠太くん(東町)
山根 愛千くん(共和)

なお、国税庁では来署せずとも自宅やオフィスから解決できる方法として、国税庁ホームページのタックスアンサーやチャットボット、電話相談センターをご用意しています。
タックスアンサー
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/index2.htm
チャットボット
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/chatbot/index.htm
電話相談センター
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shirabekata/9200.htm#chiran

問い合わせ先
網走税務署
☎ 0152-43-2181

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
各1枚 300円
9月20日(水) 2種類同時発売!
発売期間 9/20(水)～10/20(金)
公益財団法人北海道市町村振興協会

交通安全情報
住民環境係
12番窓口
☎ 77-8377

**夕暮れ時の
走行に注意を**

10月に入り、日没が早くなる季節がやってきました。警視庁の交通事故統計分析によると、10月から12月の日が暮れる午後5時～7時の間に交通事故が最も多発しているという統計結果が出ています。
こうした時間帯での事故を避けるために、次の点を意識して

運転しましょう。
①早めのライト点灯
②対向車や前に車がないときは、積極的に上向きライトを活用
早い時間帯からライトを点灯しておくことで、薄暗い時間帯でも歩行者をいち早く視認することができ、歩行者からも車両を視認されやすくなります。
また、上向きライトは下向きライトより約3～4倍先を照らしてくれるので、暗闇での危険に早い段階で気づくことができます。

サギ撃退シール 地域安全 NEWS
を活用ください

美幌警察署には「保険料が返ってくる」、「インターネットの未納料金を支払え」などの特殊サギに関する相談が多く寄せられています。
特殊サギに騙されないように、美幌警察署で「サギ撃退シール」を作りました。壁や電話に貼り付けるだけなのでとっても簡単です。
皆さまに活用していただけるように、美幌警察署にご用意していますので、気軽にご相談ください。

問い合わせ先
美幌警察署 地域交通課地域係 ☎ 72-0110

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

消費生活相談 Q & A
テレビショッピングの
商品を返品したい！

商工観光係
19番窓口
☎ 77-8388

Q テレビショッピングで、軽くて使い勝手のよさそうなハンディスチーマーが紹介された。「1週間以内返品可能」というので、安心して購入できると思い電話をした。
しかし、実際に届いた商品は重たくてうまく持てない。返品を申し出ると「通電した商品は返品できない。テレビ画面でも表示している」と断られた。使ってみないとわからないし、水を入れる前に連絡したのどうしてクリーニング・オフできないのか。

A テレビショッピングは通信販売に当たりクリーニング・オフ制度はありません。返品については事業者の定めたルールに従うこととなります。番組内で「返品可能」と紹介されている「未开封・未通電に限る」などの重要事項の説明があります。ただ、小さく表示されたり、表示時間も短く気が付かない場合もあります。番組を録画し再確認する。さらに、注文の際に契約内容・返品条件などをしっかり確認するようにしましょう。

美幌町消費生活センター
☎・FAX 72-0366
月～金曜日(祝祭日を除く)
午前10時～午後4時

津別町消費生活トラブル2023
靈感商法トラブルについて
の法改正編

津別町消費生活トラブル2023
相談事例編



河岸公園に新しい遊具を設置しました

河岸公園に小児用遊具が完成しました。
また、すぐ隣に休憩できるスペース（旧パーベキューハウス）もありますので、新しい遊具と合わせてぜひ、ご利用ください。
※この遊具は公益財団法人ライフスポーツ財団の「子ども活動支援金」を活用しています。
利用開始日時
10月6日（金）
※当日は、午前9時50分からこどもの杜園児と完成式を実施予定
問い合わせ先
商工観光係 19番窓口
☎77-83388

お知らせ



緊急事態発生時にサイレンを吹鳴しています

津別町では、平成29年9月1日以降、弾道ミサイルが北海道上空を通過するなどの際に政府から「全国瞬時警報システム（J-ALERT）」による緊急情報が配信されたときは、町民の皆さまに注意喚起としてサイレンを吹鳴しています。
サイレンは、津別消防庁舎、活汲第2分団詰所、本岐第3分団詰所に設置されているサイレン塔から「14秒の吹鳴の後、2秒間の休み」が3回繰り返し行われます。
サイレンを聞いたときは、次の行動をとってください。
①屋外：建物や地下に避難する。建物がないときは物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守る。
②屋内：窓から離れ、地下室や風呂場、トイレなど窓のない部屋に移動する。

問い合わせ先
防災危機管理室
☎76-2151

第65回精神保健北海道大会を北見市で開催

精神保健福祉に関する正しい知識の普及や啓発や障がい者の自立と社会参加の増進を図るため、精神保健福祉関係者および地域の住民等が一堂に会して精神保健に関する諸問題について考え、理解を深める場として、例年、道内の各都市で開催しています。
今年も北見市において開催します。ぜひご参加ください。

大会テーマ

「こころを大事に、つなげようこころの和」

日時

10月14日（土）
午後1時～4時

会場

（開場・受付 正午）
北見芸術文化ホール（きた・アート21）中ホール（北見市泉町1丁目3番22）

内容

式典（祝辞・表彰）
基調講演

「地域でつなげようこころの和」依存症の回復を応援する地域の実現に向けて」

講師

●塚本 堅一氏
（特定非営利活動法人A5K理事）

道の駅にキッチンカーが集結します

道の駅あいおいの20周年を記念し、10月の毎週日曜日に、道内のキッチンカーが集まります。
週ごとに出演するキッチンカーは入れ替わる予定です。皆さま、ぜひ、お越しください。
日時
10月 毎週日曜日
（1日、8日、15日、22日、29日）
午前9時～午後5時まで
出店数
各日6台（予定）
その他
この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。
今後の20周年に関するお知らせは、道の駅あいおいのホームページ等で情報発信していきますので、ぜひ、ご確認ください。



道の駅あいおいホームページ
<https://michinoeki-aioi.com/>

問い合わせ先
道の駅あいおい
☎75-9101



山口 達也氏（株式会社山口達也代表取締役）参加定員

約400名（定員人数を超えた際には、入場をお断りする場合があります）
参加料
無料
その他
手話通訳、車椅子専用席（4席）あり

問い合わせ先

第65回精神保健北海道大会実行委員会事務局（北海道北見保健所健康推進課内）
☎0157-24-4171

全国労働衛生週間が実施されます

令和5年度の全国労働衛生週間が「目指そうよ二刀流」ところからだの健康職場」をスローガンとして、10月1日～7日に実施されます。この機会に、それぞれの職場において、労働者の健康管理や職場改善の重要性について認識をさらに深め、労働衛生管理活動の着実な実行を図りましょう。

問い合わせ先

北見労働基準監督署
安全衛生課
☎0157-88-3984

第20回消費者力検定を実施します

日本消費者協会では、年に1回「消費者力検定」を実施しています。近年、特殊詐欺などの被害が増加しており、正しい知識を身につけることが大切です。消費者力検定は消費者力について広く学ぶことができる第一歩になります。

開催日時

11月12日（日）

●基礎コース
午前10時～10時40分

●応用コース
午前11時～午後12時10分

会場

美幌町しゃきつとプラザ
2階 会議室2

※変更になる場合があります。

受験料

●基礎コース 1500円

●応用コース 2500円

●両コース 4000円

※消費者行政推進事業で1人あたり最大2000円の補助があります（先着4名まで）。

実施内容

●基礎コース
通常の消費生活についての知識を基本から学びたい方におすすめです。

●応用コース
消費生活について幅広く学ぶ

び、より知識を深めたい方におすすめです。
申込期間
10月13日（金）まで
その他
受験対策テキストワークブックを消費者行政推進事業にて無料配送しています。ご希望の方は商工観光係までお問い合わせください。『消費者力検定テキスト2023』、『第19回消費者力検定過去問』各先着4名まで。

申し込み・問い合わせ先

商工観光係 19番窓口
☎77-83388

みんなチエック！北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生の方など働くすべての人）およびその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。
最低賃金額
時間額 960円
効力発生年月日
令和5年10月1日

問い合わせ先

北海道労働局労働基準部
賃金室最低賃金係
☎011-709-2311

津別の物産が大集合

2023 つべつ産業まつり

10月22日

毎年10月に開催している「つべつ産業まつり」ですが、4年ぶりに開催する運びとなりました。皆さまのご来場をお待ちしています。



- 開催時間 午前10時～午後2時30分
- 場所 さんさん館（津別町多目的活動センター）駐車場周辺
- 主な催し
 - ▶各種物産販売
 - ▶フードコーナー
 - ▶アトラクション 等

- 主催 つべつ産業まつり実行委員会
- 問い合わせ先（事務局）
 - ▶JAつべつ管理課 ☎76-3322
 - ▶役場産業振興課 ☎77-8384

第5回つべつウッドロス マルシェを開催します

第5回つべつウッドロスマルシェを開催します。詳しくは本誌折り込みチラシをご覧ください。

日時 10月21日(土)
午前9時～正午

場所 津別町木質バイオマスセンター
(津別町字達美213番地1)



つべつウッドロスマルシェの様子

問い合わせ先
再エネ推進係 17番窓口 ☎77-8387

町内8か所の児童遊園地の遊具を撤去した児童遊園地
町内8か所の児童遊園地の遊具は、昨年度実施した遊具点検の結果、いずれの遊具も老朽し危険と判断されたため全ての遊具を撤去しました。今後の整備方針は、決定次第お知らせします。

車の日常点検整備・定期点検整備について
車検は、安全・環境面で国が定める基準に適合しているかどうかを一定の期間ごとに確認するものであり、次の検査までの安全性等を保証するものではありません。日常点検車を使用する方は、日常点

定期点検
日頃、車を使用している中で、走行距離や運行状態から判断して適切な時期に点検を行うことが必要です。

日常点検
安全確保・環境保全の観点から、自家用乗用車は、1年ごとに定期点検を実施しましょう。

問い合わせ先
北海道運輸局北見運輸支局
☎24-17633

町内8か所の児童遊園地の遊具撤去について

⑦ 共和第4定住促進団地内児童遊園地
⑧ 本岐児童遊園地

奨学金返還支援事業助成金制度

町内に新規就労する方に、奨学金返還の支援をします。

問い合わせ先
企画係 14番窓口
☎77-8374

対象者(次の条件をすべて満たす方)

- ①奨学金の貸与を受けて大学、短期大学、専修学校専門課程、高等専門学校(第4学年及び第5学年)に進学した方
- ②新規就労で津別町へ転入した方または既に居住していて新規就労する方
- ③津別町内の事業所を有する事業主に、令和5年4月1日以降に新たに正規雇用され、申請年度末まで継続して雇用される見込みのある方(自営の場合も含まれます)
- ④奨学金の返還に滞納がない方
- ⑤町税等に滞納がない方

助成内容

最大120万円(12万円×10年間)
助成金額 申請年度内に返還した奨学金の額(年額12万円が上限)
※上記は、大学へ進学した場合です。短期大学(2年)の場合は最大60万円(6万×10年間)になります。
助成期間 10年間
※助成対象として認められた最初の返還月から起算して10年間を限度とします。

対象となる奨学金

- ① 津別町奨学金
- ② 独立行政法人日本学生支援機構奨学金
- ③ 母子父子寡婦福祉資金貸付金(修学資金)
- ④ 生活福祉資金貸付制度(教育支援費)
- ⑤ その他町長が認める奨学金等

申請方法

申請書類を郵送または持参により、住民企画課企画係に提出してください。申請書類は、町のホームページからダウンロードできます。
ホームページ URL
https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/benri/josei_shien/sien/2083.html



里親になりませんか?~ 10月は里親月間です~

●里親とは

さまざまな事情により家庭で暮らせなくなった子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて、愛情とまごころをこめて養育して下さる方のことをいいます。現在、オホーツク管内には約60組の里親さんがおり、約30名の子どもたちが里親家庭で生活しています。

●里親になるには

特別な方だけがなれるイメージをお持ちの方もいるようですが、特別な資格などは必要ではなく、実際にはどこにでもいる普通のご家庭のお父さん、お母さんたちです。

●里親の種類

保護者が引き取れるまで、または児童が自立して社会に出るまでの間養育する「養育里親」や、養子縁組を前提とする「養子縁組里親」、親族が里親として養育する「親族里親」などがあります。オホーツク管内では、子どもの年齢や里親さんとの相性なども考慮して委託先を決めるため、管内各地に里親さんが増えていくことが望まれます。

問い合わせ先

北海道北見児童相談所地域支援課
☎0157-24-3498

里親を希望される方、里親制度についてもう少し知りたい方は、担当者からご説明させていただきます。また、町内会やサークル活動にお伺いすることも可能ですので、気軽にご連絡ください。

津別町の お仕事情報は ワークINツベツ

北海道津別町仕事情報発信サイト

https://tsubetsu-work.com/ をぜひご覧ください!

町内で働きたいけど 一般の求人サイトではイメージがわからないな

近くの事業所の求人が気になるけど、どんな雰囲気なんだろう?

という方、必見!

- 写真が豊富な記事で町内の事業所を紹介!
- 求人情報をハローワークと連携して毎日更新!
- 求職者の方へ向けた支援制度等の情報も発信!

町内の求人は「ワークINツベツ」でチェック!
ワークINツベツ 求人一覧はコチラ

問い合わせ先 住民企画課 企画係 ☎77-8374

相談



特設行政相談所を開設
しほろ (よろず相談と
合同開催)

行政相談委員は、毎日の暮らしの中で生じる国や特殊法人への苦情、行政の仕組みや手続きに関するご相談を受け付けています。
道路・河川・年金・社会福祉・窓口サービス・行政一般に関する相談の他、どこに相談してよいかわからない、こうしてほしいなどのご要望も受け付けています。相談は無料です。
日時 10月20日(金)
午後1時～3時
会場 役場1階 中ホール
津別町の行政相談委員
笠川 早苗さん
よろず相談委員
松本 繁之さん
溝口 幸恵さん
問い合わせ先
住民環境係 12番窓口
☎77-8377

募集



**陸・海・空自衛隊
募集のお知らせ**

〔防衛医科大学校看護学科学
生1次〕
応募資格
高卒者(見込み含)※21歳未満
受付期間
7月1日(土)～10月4日(水)
試験日・会場
10月14日(土)北見
〔防衛医科大学校医学科学
生1次〕
応募資格
高卒者(見込み含)※21歳未満
受付期間
7月1日(土)～10月11日(水)
試験日・会場
10月21日(土)北見
〔防衛大学校学生1次〕
応募資格
高卒者(見込み含)※21歳未満
受付期間
7月1日(土)～10月18日(水)
試験日・会場
10月28日(土)美幌
高等工科大学校生徒(一般試験)
応募資格
17歳未満の中卒(見込み含)男子
受付期間
10月1日(日)～1月5日(金)

令和5年度秋のしほろ ん法律相談のご案内

釧路弁護士会による無料法律相談が開催されます。ぜひ、この機会にご利用ください。なお、相談は予約制となっていますので、事前に電話での予約をお願いします(事前に相談内容を把握するため、申し込みの際に大まかな内容をお伺いします)。
また、当日は住民企画課住環境係12番窓口で受け付けをお願いします。
日時 10月18日(水)
午後1時～4時
(1人30分程度)
会場 役場1階 相談室1
相談員
弁護士 櫻井 健太郎さん
予約締切
10月16日(月)
※定員6名(先着順)
予約先
ともざわ法律事務所
☎0157-32-9777



乳幼児相談会の お知らせ

保健師や管理栄養士、歯科衛生士や作業療法士が、お子さまに関するさまざまな相談に応じます。
対象
生後2か月から就学前のお子様とその保護者
日程
10月16日(月)
受付時間
午前9時～10時
内容
身長体重測定、保健相談、栄養相談、歯科相談、療育相談
会場
健診ホール
持ち物
母子手帳、バスタオル、歯の健康ノートと普段使用している歯ブラシ(歯の相談希望がある場合)
その他
予約は不要です。受付時間内に会場にお越しください(対象となる方へ個別に案内を送っています。案内が届いた場合は文書に記載されている時間内にお越しください)。
問い合わせ先
健康推進係 7番窓口
☎77-8380

離乳食教室(中・後期) に参加しませんか？

8～11か月児(中・後期)の保護者を対象にした離乳食教室を開催します。
教室内容は離乳食の進め方と試食などです。お気軽に参加ください。
日時
10月11日(水)
午前10時～正午
対象者
8～11か月児(中・後期)の保護者
場所
津別町役場 調理実習室
持ち物
筆記用具
申込締切
10月4日(水)
その他
・参加費は無料です。
・託児があります。
問い合わせ・申し込み先
健康推進係 7番窓口
☎77-8380



生活困窮者支援 津別町出張相談会の ご案内

生活に困りごとや不安を抱えている場合に、どうしたら解決できるか、一緒に考え自立に向けた支援・相談を行っています。
ひとりでも悩まないで、遠慮なくお電話ください。
出張相談会開催日程
(令和5年)
10月5日(木)
11月2日(木)
12月7日(木)
(令和6年)
1月11日(木)
2月8日(木)
3月7日(木)
開催時間(全日程)
午前10時～午後3時
相談会場
津別町役場1階 相談室
実施者
オホーツク相談センター
オホーツク相談センター
ふくろう(北海道受託事業者)
問い合わせ・予約先(事前予約制)
オホーツク相談センター
ふくろう
☎0157-25-3110

令和6年度 津別町職員募集

求む

募集職種

①一般行政職 社会人枠 若干名	②一般行政職 管理栄養士 1名
--------------------	--------------------

採用予定年月日
令和6年4月1日

応募締め切り
令和5年10月5日(木)

応募・照会先
〒092-0292
網走郡津別町幸町41番地 津別町役場
総務課庶務係
☎0152-77-8371

その他
応募資格、採用条件、申込手続き等は津別町ホームページをご覧ください。

- 一般行政職社会人枠 URL
https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/choseijoho/jinji_saiyo_shokuin/1/3469.html
- 一般行政職管理栄養士 URL
https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/choseijoho/jinji_saiyo_shokuin/1/3470.html

国民年金保険料は全額が 社会保険料控除の対象です

年金ミニ知識

戸籍年金係8番窓口 ☎77-8378

国民年金保険料は、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されますが、控除の対象となるのは、令和5年中（令和5年1月1日から令和5年12月31日）に納められた保険料の全額です。令和5年中に納められたものであれば、過去の年度分の保険料や追納された保険料も控除対象となります。また、ご家族（配偶者やお子様等）の国民年金保険料を支払っている場合は、ご自身の国民年金保険料に加え、その保険料についても控除が受けられます。

控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要です。

日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛に送付されますので、お手元に届きましたら大切に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、e-Taxで利用できる電子版の交付も行っています。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると、マイナポータルの「お知らせ」で電子版を受け取ることができます（登録をすると郵送がされなくなります）。電子版の利用方法等については、日本年金機構ホームページで動画を掲載しています。

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の送付スケジュール

	対象者	送付時期
①	令和5年1月1日から令和5年10月2日までの間に国民年金保険料を納付された方	郵送 令和5年10月下旬から11月上旬にかけて順次
②	①のうち、「ねんきんネット」において事前に電子送付希望の登録を行った方	電子送付 令和5年10月中旬から10月下旬にかけて順次
③	令和5年10月3日から令和5年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方（①の対象者は除きます）	郵送 令和6年2月下旬
④	③のうち、「ねんきんネット」において事前に電子送付希望の登録を行った方	電子送付 令和6年1月下旬

ごみ広報

津別町・津別町環境衛生推進協議会

問い合わせ先 住民企画課 住民環境係 12番窓口 ☎77-8377



10月のリサイクル回収を実施します

もう一度着れる、使えるものを目安としてリサイクル回収を行います。

汚れや臭いのひどいもの、破れているもの、濡れているもの、布団、カーテン、ドレス衣装、和服一式、下着などは回収できません。

※洋服を入れていた袋、油を入れていた容器は、持ち帰っていただきます。

日程	10月21日(土)
時間	午前9時～11時まで
場所	スポーツ交流館（旧島崎家具店）
回収物	●衣類 ●バッグ ●靴 ●子供服 ●タオルケット ●毛布 ●食用廃油

木質ペレットストーブ購入費補助のご案内

地球温暖化防止や津別町の森林資源の地産地消などを目指し、木質ペレットストーブを購入する方に対して、購入費の一部を補助します。

01 補助の対象者

次のすべてに該当する方

- 津別町内に住所を有し、町内の住宅や事業所、自治会などの活動拠点施設に木質ペレットストーブを設置する方
- 町税を滞納していない方
- 令和6年3月31日までに購入し、設置できる方
- ペレットストーブの使用状況等について、町が行うモニター調査に協力できる方

03 申請方法

申請様式は町ホームページからダウンロードできます。補助の申請及び交付等については、「津別町木質ペレットストーブ導入支援事業補助金交付要綱」によります。

補助を希望される方は、ペレットストーブ購入前に補助の申請手続きを行ってください。

ホームページ

<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/soshikikarasagasu/sangyoshinko/8/2/789.html>



02 補助金の額

ペレットストーブ本体の税抜き価格の3分の2以内で、1台25万円を限度とします（中古品を除く。設置費等を除く。1,000円未満は切り捨て）。

補助に関する問い合わせ・申請先

再エネ推進係 17番窓口

☎77-8387

購入に関する問い合わせ先

津別町ペレット協同組合

☎76-4934（株式会社山上木工）

事業主さん **安心・有利・手軽な**
国の退職金制度を活用しませんか。

中 CHU 退 TAI 共 KYO
小企業 退職金 共済制度

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 検索

国の退職金制度
掛金の一部を国が助成します。

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

外部積立型で管理も簡単
退職金試算額などをお知らせします。

(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211



10月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 1日(日) [休日当番病院] 美幌 みやざわクリニック ☎75-0800
- 8日(日) [休日当番病院] 美幌 玉川医院 ☎75-2780
- 9日(月) [休日当番病院] 津別病院 ☎76-2121
- 11日(水) 離乳食教室(中・後期) 午前10時～正午(役場 調理実習室)
- 15日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111
秋の生ごみ堆肥町民還元 午前8時～10時(堆肥センター)
- 16日(月) 乳幼児相談会 午前9時～(健)
- 18日(水) 秋のすずらん法律相談 午後1時～4時(役場1階 相談室1)
- 20日(金) 特設行政相談所 午後1時～3時(役場1階 中ホール)
- 21日(土) リサイクル回収 午前9時～11時(スポーツ交流館)
第5回つべつウッドロスマルシェ 午前9時～正午
(津別町木質バイオマスセンター)
- 22日(日) [休日当番病院] 女満別中央病院 ☎74-2181
つべつ産業まつり 午前10時～午後2時30分(さ)
- 29日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111

メール配信システム「ささえねっと@つべつ」への登録をお願いします！

町の防災情報など大切な情報をお届けしています。

メールの登録方法

①QRコードから登録



②t-tsubetsu@sg-p.jp(メールアドレス)を入力し、空メールを送り登録

LINEの登録方法

QRコードから登録



※詳細は、町ホームページをご覧ください。



【202】 長く暑い夏

9月1日、気象庁は今年の夏の全国の平均気温が、1898年(明治31年)の統計開始以来最高だったと発表しました。原因は、地球温暖化に加え、日本近海海面水温が高かったこと、7月に本州付近への太平洋高気圧の張り出しが記録的に強まったことなどから猛暑日が長く続くことになった。

たてよこプラス



町長 佐藤多一

世界に目を転じても、いたるところで記録的な高温となり、アメリカ航空宇宙局は、7月は観測史上最も暑い月になったと報じている。また、国連のグテーレス事務総長は「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が来た」と記者会見で述べている。北海道も猛暑が30日以上も続き、熱中症警戒アラートもよく発出された。そしてエアコンをはじめ、夏の商品の売り上げ増が長く続いた。学校にエアコンがなく臨時休校になったり、オンライン

授業に切り替えたとの報道もよく耳にした。津別町の学校のエアコン設置状況はどうだったかという点、既設のもの他、令和2年度に新型「コナウィルス感染症対応交付金」を活用して、小学校に14台、中学校に10台設置した。加えて令和3年度から4年度の2年間で行った小学校長寿命化工事に合わせ、20台を図書室や理科室などにも設置し、総額4100万円ほどを要した。こうしたことから、子どもたちは今夏の猛暑の影響を受けずに済んだ。

来年以降も長く暑い夏が続くのだろうか。元マイクrosoft日本法人社長の成毛眞氏は、著書『2040年の未来予測』で、「気候変動がもたらす不安や連鎖反応が最悪な展開になることは広く知られている。気温と暴力の関係を数値化する研究によると、平均気温が0.5度上がるごとに、武力衝突の危険性は10～20%高くなる」と書いています。温暖化と戦争に因果関係があるように。